

資源物とごみの分け方・出し方

- ▼ごみ集積所には、地域ごとに決められた収集曜日の**当日朝（午前8時30分まで）**に出してください。
- ▼ごみ集積所は、地域の皆さんが清掃管理を行っていますので、当該地域にお住まいでない方のご利用は、お控えください。
- ▼事業所から出る「事業系ごみ」は、事業者の責任で処理してください。ごみ集積所へ出したり、「粗大ごみ」として申し込んだりすることはできません。
- ▼裏面の**各地域別の収集曜日一覧**をご確認のうえ、下表の□に収集曜日等を記入しましょう。

令和7年10月版 印西市

分け方		出し方	
資源物	毎週 曜日	●ビン類 ジュース・ビール・酒・のり・調味料などの飲食用のビンおよび化粧品のビン ●カン類 缶ビール・缶ジュース・缶詰・お茶・のり・菓子など飲食用の缶 ●紙類 ●新聞紙（折り込みチラシ含む） ●紙パック ●ダンボール ●雑誌 ●雑がみ（包装紙・菓子箱など） ●布類 古着・セーター・シャツ・タオル・毛布など ●ペットボトル △マークのある飲料・酒・しょう油用の容器など ●プラスチック製容器包装 △マークのある容器包装物（菓子袋・トレイ・ボトル・チューブ・ふたなど） ●一番長い辺が50cm未満のプラスチックだけでできているもの ●スプレー缶・カセット式ガスボンベ ●廃食油 家庭での使用済み食用油 ●小型家電 家庭で使われなくなった小型家電で、電話機・携帯電話・ドライヤー・デジタルカメラ・ひげ剃りなど電気や電池で動く製品（リモコンやケーブルなどの付属品を含む）	・ビン・カンは、中身、キャップを除いて水洗いして、それぞれ集積所の専用袋へ。 ③ 汚れが取れない物や4Lを超える物は「燃やさないごみ」へ。 割れたビン・板ガラス・ガラス食器・耐熱ガラスなどは「燃やさないごみ」へ。 ビンの王冠やキャップは、カン類の専用袋へ。 必ず中身は取り除きましょう。 ・左記の種類に分けて、ヒモでしばって集積所へ。 ・雑がみは、不要な紙袋にまとめて出すと便利です。 ③ 雨の日は出さないでください。 紙パックは水洗いし、切り開いて乾かしてから、ヒモでしばって出してください。 紙パックは、市役所・各支所・各出張所・各公民館・文化ホールの回収ボックスへ入れることもできます。 汚れた紙・写真・ラミネート加工紙・臭いのついた紙類は「燃やすごみ」へ。 ・透明の袋またはプラスチック製容器包装用の指定袋に入れ「布」と記入して集積所へ。 ③ 汚れは落として出してください。 雨の日は出さないでください。 わたのいったもの・化学合成繊維（ビニールのようなもの）・衣類以外の革製品・枕・玄関マット・ふとん・じゅうたんは「燃やすごみ」または「粗大ごみ」へ。 ・ペットボトルは、中身を除いて水洗いして、キャップやラベルをはずし、つぶして、集積所の専用袋へ。 ③ キャップやラベルは、「プラスチック製容器包装」へ。 ・指定袋（プラスチック製容器包装用／薄黄色）に入れて集積所へ。 ③ 水ですすぐなど残留物を取り除いて、乾かしてから指定袋に入れてください。 商品の入れ物や包装に使われているプラスチックやビニール、プラスチックだけでできているものも対象となります。 ・必ず中身を使い切り、穴を開けず、透明の袋に入れて集積所へ。 ③ キャップは「プラスチック製容器包装」へ。 「燃やさないごみ」の指定袋は使用できません。 ▷ 廃食油……ペットボトルに入れてキャップを閉めて各施設の回収箱へ。 ③ 揚げカスを取り除いて出してください。 エンジンオイル、機械油などの食用油以外は対象外です。 ▷ 小型家電……そのまま各施設の回収ボックスへ。 ③ 投入口は、横30cm×縦15cmで、これに入る物が対象です。 個人情報を含むものはデータを削除してください。 電池、電球、バッテリーなどは外し、それぞれの方法で出してください。 〈回収ボックス設置施設〉 印西市役所・船穂コミュニティセンター・中央公民館・永治プラザ・小林コミュニティプラザ・ふれあい文化館・中央駅前地域交流館（1号館）・保健福祉センター・印旛支所・本埜支所・印旛公民館・滝野出張所・平賀出張所・木刈フレンドリープラザ・本埜公民館 【小型家電のみ】印西クリーンセンター・温水センター
	毎週 曜日	●台所ごみ 料理くず・残飯・貝がら・魚の骨など ●紙くず類 ちり紙・ラミネート加工紙など資源にならない紙 ●木くず 板切れ・竹・小枝・木など ●資源物にならないプラスチック類 ●皮革類 カバン・ベルト・革づつなど ●その他 めいぐるみ・クッション・カイロなど	・指定袋（燃やすごみ用／薄青色）に入れて集積所へ。 ・生ごみは、十分に水切りしてください。大幅な減量になります。 ③ 小枝等は、太さ3cm、長さ45cm以内に切って束ねて出せば、指定袋に入れる必要はありません。 板切れは、30cm×30cm厚さ3cm程度以内の物に限ります。 指定袋に入らない物は「粗大ごみ」として出してください。
	第1 曜日	●陶磁器類 茶わん・皿・植木鉢など ●ガラス類 板ガラス・ガラス食器・耐熱ガラスなど ●金属類 油缶・なべ・フライパン・やかん・刃物など ●その他 針金・使い捨てライター・傘・枝切りばさみ・空気入れ・電動式給油ポンプ・バット・電球など	・指定袋（燃やさないごみ用／透明・緑字）に入れて集積所へ。 ・包丁・カミソリ・割れたガラスなど鋭利な物は、紙などに包み「危険」と記入してください。 ③ 指定袋に入らない物は「粗大ごみ」として出してください。 ただし、傘・枝切りばさみ・電動式給油ポンプ・空気入れ・バットは、はみ出しても構いません。
	第1 曜日	●乾電池・コイン型電池（記号：CR、BR） ●蛍光管 ●温度計類・水銀入り体温計	・透明の袋に入れて集積所へ。 ・指定袋（燃やさないごみ用）を使用する場合は「有害」と記入してください。 ・蛍光管は買い替えた時の箱に入れて集積所へ。割れた場合は、紙に包んで「蛍光管」と記入し、透明の袋に入れて集積所へ。 ・電球（LED電球含む）は、水銀が含まれていませんので「燃やさないごみ」へ。 ③ 充電式電池（充電式コイン型電池（記号：VL、ML）を含む）・ボタン電池（記号：LR、SR）は、販売店の回収窓口へ。 乾電池は、市役所・各支所・各出張所・各公民館・文化ホールの回収ボックスへ入れることもできます。 電池は＋極と－極をテープなどで絶縁してください。
	申込 曜日	「燃やすごみ」または「燃やさないごみ」で指定袋に入らない物 サイズは180cm×90cm×90cm以内のもの 【主な粗大ごみ例】 ●家具類 机・イス・タンス・ベッド・じゅうたんなど ●家庭用電化製品 掃除機・扇風機・電子レンジ・ステレオ・ストーブ・炊飯器など ●寝具類 布団 ●その他 自転車・ゴルフクラブなど	・粗大ごみ収集事務所へ必ず電話で申し込みください。 ・収集日、排出場所、出し方などは、粗大ごみ収集事務所の案内に従ってください。 【粗大ごみ収集事務所】 ☎0476-80-8686 受付時間 午前8時30分～午後5時（土曜・日曜除く） ③ 申し込みのないものは収集しません。

「収集できないごみ」は、ごみ集積所へ出したり「粗大ごみ」として申し込んだりすることはできません。購入したお店や専門業者などに引き取ってもらってください。

主な収集できないごみ

家電リサイクル法対象品（テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機）・パソコン（小型家電回収ボックスによる場合を除く）・タイヤ・バッテリー・廃油・ガスボンベ・消火器・浴槽・大型流し台・農薬・薬品・コンクリートくず・ブロック・レンガ・農機具・砂・土・スプリング入りのマットレスまたはソファ・オートバイ・原付バイク・ドラム缶・ピアノ・金庫・建築廃材・産業廃棄物など

問い合わせ先

出し方などに関すること

●印西市役所クリーン推進課 ☎0476-33-4504

ごみの収集に関すること

●印西クリーンセンター ☎0476-46-2732

粗大ごみのお申し込み

●粗大ごみ収集事務所 ☎0476-80-8686

資源物・ごみの収集曜日

- この表から、お住まいの地区のごみ収集日を確認して、表面の表の へ収集曜日を書き入れましょう。
- 収集日が祝日の場合でも、通常どおり収集します。

燃やすごみ・燃やさないごみ・有害ごみ・資源物の収集曜日

地区名(町内会等名)	燃やすごみ	燃やさないごみ 有害ごみ		資源物
	毎週	毎月 第1・第3	毎月 第2・第4	毎週
大森・西埜原・七畝割・六軒・中の口・発作上・発作下・亀成	月・木		火	金
西の原・東の原・牧の原・牧の台・原(千葉ニュータウン)	月・木		水	火
木下(上町・下町・幸町)・木下東・竹袋・木下南	月・木		金	水
宗甫・石道台・七軒屋・内川・寺台・仲の側・柏木台・原(草深)・結縁寺・松崎	火・金		金	水
鹿黒・鹿黒南・泉・草上・多々羅田・船尾・戸神・戸神台・武西・武西学園台・中央南・中央北・内野・原山・高花	火・金		水	月
古新田	火・金		木	月
別所・鳴沢	火・金		木	水
本郷・宮内・白幡・浦部・浦幡新田・小倉・和泉・木刈・牧の木戸・大塚・小倉台・高西新田	水・土		月	木
平岡・馬場・小林・小林牧場・小林台方・小林新田・砂田・小林北・小林浅間・小林大門下	水・土		木	火
岩戸・大廻・鎌刈・瀬戸・造谷・つくりや台・萩原・平賀・平賀学園台・舞姫・松虫・美瀬・師戸・山田・吉高・吉田・若萩	月・木	火		水
安食ト杭・和泉屋・押付・笠神・川向・行徳・荒野・酒直ト杭・桜野・佐野屋・下井・下曾根・将監・甚兵衛・滝・滝野・立埜原・角田・中・中田切・中根・長門屋・萩埜・松木・みどり台・本埜小林・物木・竜腹寺・レーベンブラッツ・印西牧の原プランクラス	火・金	水		月

※町内会等の地区ごとに収集しています。地区によっては住所と異なる曜日の場合がありますので、ご注意ください。
※資源物は「有価物集団回収」により町内会等が独自に収集していることがあります。

粗大ごみの収集曜日(要申込)

地区名(大字名)	曜日
浦部・小倉・和泉・白幡・浦幡新田・高西新田・浦部村新田・木刈・大塚・小倉台・牧の木戸	火
船尾・武西・戸神・戸神台・結縁寺・多々羅田・松崎・草深・泉・高花・小林・小林北・小林浅間・小林大門下・武西学園台・中央南・中央北	水
内野・原山・安食ト杭・和泉屋・押付・笠神・川向・行徳・荒野・酒直ト杭・桜野・佐野屋・下井・下曾根・将監・甚兵衛・滝・滝野・立埜原・角田・中・中田切・中根・長門屋・萩埜・松木・みどり台・本埜小林・物木・竜腹寺	木
木下・木下南・木下東・竹袋・平岡・別所・宗甫・大森・鹿黒・鹿黒南・亀成・発作・相嶋・浅間前・西の原・原・東の原・牧の原・牧の台・岩戸・大廻・鎌刈・瀬戸・造谷・つくりや台・萩原・平賀・平賀学園台・舞姫・松虫・美瀬・師戸・山田・吉高・吉田・若萩	金

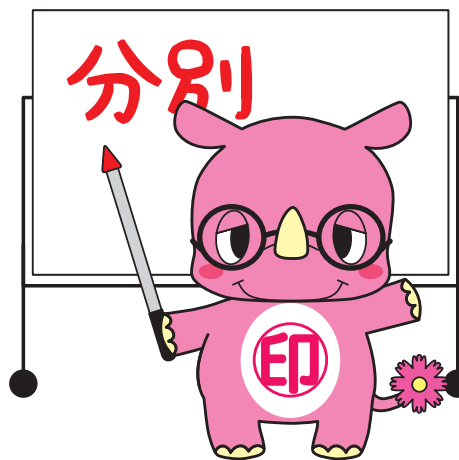
どうしてごみを分別しなきゃいけないの？

ごみ処理の問題は、昭和60年代以降、ごみ量が爆発的に増加したことでクローズアップされるようになりました。例えば、大規模な不法投棄事件、ごみ質の多様化、埋立地の不足、ごみ処理経費の増大などがあります。また、一方では、天然資源の枯渇、CO₂による地球温暖化など地球の環境問題としても注目されるようになりました。

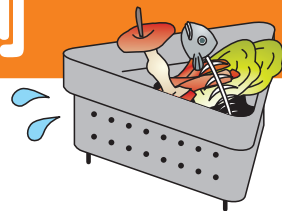
そのため、環境への負荷が低減される「資源循環型社会」への転換を進めるべく「循環型社

会形成推進基本法」が平成12年に制定され、これを機にリサイクル関係法令が整備されてきました。また、ごみの排出量削減やリサイクル率向上を図るため、様々な行政施策が展開されるようになりました。

ごみの排出量の削減やリサイクル率の向上は、一人ひとりのちょっとした工夫や心がけで大きく変わります。まずは、ごみの分別などをきちんと行い、ごみの減量、資源化を皆さんの協力で推進し、持続可能な「循環型社会」を築いていきましょう。



家庭でできるごみの減量例



(1)生ごみの減量

①生ごみの水切り

生ごみの約80%は水分といわれています。生ごみを「濡らさない」「乾かす」「しぼる」といった水切りや乾燥を行うことで減量効果が期待できます。

②生ごみの資源化

コンポストなどの生ごみ処理容器や電気式生ごみ処理機などを利用して、生ごみを堆肥化すれば、プランターや家庭菜園などに活用できます。市では、これらの容器や処理機を購入した世帯に補助金交付を行っています。

(2)マイバッグ持参でレジ袋削減

レジ袋をまったく使わないようにすることは難しいかもしれませんが、買い物にマイバッグを持参して、レジ袋の受け取りを断ることは、自分の意思で簡単にできるエコ活動といえます。



(3)紙パックの分別

1L用が6枚で1個分のトイレットペーパーができる良質な資源物です。牛乳パックなどは、「燃やすごみ」とせず、資源物として出すことでリサイクルを心がけましょう。



(4)雑がみの分別

大きい「雑がみ」であれば、そのまま重ねてヒモでしばって出しても結構ですが、バラバラになりがちですので、不用な紙袋などの中にまとめて入れて一杯になったらヒモで十字にしばるなどして、こぼれ落ちないようにして出してください。

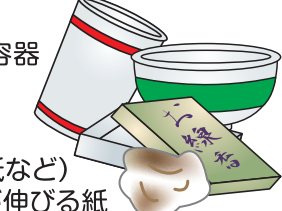
「雑がみ」として出せるもの

- ①食品などの紙箱
- ②パンフレット・ダイレクトメール・カレンダー
- ③紙袋・封筒・包装紙
- ④コピー用紙・メモ用紙
- ⑤紙コップ・紙皿・紙製の食品容器(汚れをサッと洗い流し、食品残留物を取り除く)
- ⑥和紙・半紙
- ⑦感熱紙(ファックス用紙・レシートなど)
- ⑧裏カーボン紙・ノーカーボン紙(宅配便の複写伝票など)
- ⑨金銀などの金属が箔押しされた紙



「雑がみ」として出せないもの (「燃やすごみ」になるもの)

- ①汚れた紙(ティッシュ・紙おむつなど)
- ②臭いのついた紙(石鹸の個別包装紙・洗剤や線香の紙箱など)
- ③圧着はがき(親展はがき)
- ④捺染紙(アイロンプリント紙。主に絵柄などを布地に加熱してプリントする際に使用する紙)
- ⑤印画紙の写真・インクジェット写真プリント用紙
- ⑥カップラーメンの紙容器
- ⑦食品残留物のついた紙容器
- ⑧油紙
- ⑨複合素材の紙(ビニールコーティングしている紙など)
※破いた時にビニールが伸びる紙



指定袋

燃やすごみ・燃やさないごみ・プラスチック製容器包装は指定袋に入れてください。

※指定袋以外の袋で出されたものは収集しません。

指定袋	容量
(大) プラスチック製容器包装用 Burnable Garbage 燃やすごみ用 Inzai-city, Shirol-city	(大) 容量約 45L たて よこ 80cm×45cm
(大・中・小) 燃やすごみ用 Non-Burnable Garbage 燃やさないごみ用 Inzai-city, Shirol-city	(中) 容量約 30L たて よこ 70cm×33cm
(小) 燃やさないごみ用 Inzai-city, Shirol-city	(小) 容量約 15L たて よこ 55cm×30cm

ごみ分別アプリ、スマートフォンで便利に分かりやすく！

印西市では、ごみの収集日や正しい分け方を知ってもらうため、ごみ出しに関する情報をスマートフォン用無料アプリで配信しています。

「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「資源物」など、それぞれの分類ごとの収集日を確認できたり、50音別の品目ごとに、何ごみに分類されるかを確認できる機能などがあります。

ごみの分別や出し方などで迷った時、とても便利です。ぜひ、スマートフォンをお持ちの方は、ご利用ください。

なお、アプリの利用は無料ですが、通信料は発生しますので、ご了承ください。

Androidの人はGooglePlayで、
iOSの人はAppStoreで「さんあー」と検索
(右記QRコードからもダウンロード可)。
初期設定でお住まいの地域の設定が必要です。



Android向け



iOS向け

家電リサイクル法対象品の処分について

(テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)

- 家電量販店などで引き取りを依頼する。
- 郵便局で家電リサイクル券を購入し、指定取引場所に自分で運ぶ。
- 廃棄物再生事業者依頼する。

